

Q & A

参加をご検討いただいているみなさまから、よくいただくご質問をまとめています。

知りたい内容に応じて、以下の項目からご覧ください。

【両プログラム共通】参加申込について

【両プログラム共通】プログラムについて

【両プログラム共通】費用や準備するものについて

プログラム①：高校生による広報コンテンツ制作プログラム

プログラム②：高校生による課題解決力育成プログラム

【両プログラム共通】保護者のみなさま

■【両プログラム共通】参加申込について

Q 1. 個人で参加できますか。グループでないと参加できませんか。

A. 個人でもグループでも参加申込可能です。

Q 2. 福島県内（会津・中通り・浜通り）に住んでいますが、参加できますか。

A. はい、参加申込は可能です。

Q 3. 参加するのに保護者の了承が必要ですか。

A. 必要です。申込前に参加規約を読み、同意していただきます。

Q 4. 一部の活動のみ参加することはできますか。

A. 原則として全過程を通した参加をお願いしています。ご家庭の都合や学校行事など、やむを得ない事情がある場合は、保護者にご相談のうえ、事前に事務局へお知らせください。

Q 5. 参加者はどう決まるのですか。

A. 申込は先着順です。各プログラムの定員（25名程度）となり次第、終了します。その場合は Web サイトで締め切りをお知らせします。

Q 6. 参加決定の連絡はいつ、どのように来ますか。

A. 参加決定の連絡は、申込時に記載いただいた連絡先（メールアドレス）にメールで 6/22（月）以降にお知らせします。

Q 7. 問合せ先はどこですか。

A. 参加規約に記載の「問合せ先」までご連絡ください。

■【両プログラム共通】プログラムについて

Q 1. 「福島イノベーション・コースト構想」とはなんですか。

A. 東日本大震災及び原子力災害によって失われた福島県浜通り地域等 15 市町村（以下「イノベ地域」という）の産業を回復し、新たな産業基盤を構築するための国家プロジェクトです。詳細はこちらをご覧ください。

(<https://www.fipo.or.jp/framework>)

Q 2. このプログラムに参加するとどんなことが学べますか。

A. このプログラムでは、イノベ地域で活躍する企業や地域の魅力に触れながら、将来の進路やキャリアを考えるきっかけとなる学びや経験を得ることができます。

広報コンテンツ制作プログラムでは、情報発信の方法や取材・制作の進め方などを実践的に学べます。

課題解決力育成プログラムでは、地域課題に対する考え方や課題解決に向けたプロセスを実地で学びます。また、地域で活躍する起業家や課題解決に取り組む方々との交流を通じて、新たな刺激や気づきを得ることも期待できます。

Q 3. 申込後の流れはどうなりますか。

A. 下記のスケジュールを想定しています。

参加決定通知：6月22日（月）以降

オリエンテーション：7月上旬～中旬

その後のセミナーや現地活動についてはオリエンテーション時にご案内します。

Q 4. 活動中の安全面はどうなっていますか。

A. 現地での活動にあたっては、参加者の安全を最優先に運営します。現地活動における旅行保険は事務局が負担します。また、参加者には事前に行程表や注意事項を共有し、安全管理に努めます。

Q 5. SNS で活動の様子を発信してもよいですか。

A. 事務局が定めるルールの範囲内で発信可能です。活動前に、撮影や投稿に関するルール、インターネットリテラシーについてご案内します。

■【両プログラム共通】費用や準備するものについて

Q 1. 参加費等はかかりますか。

A. 集合場所から視察先までの交通費は事務局が負担します（飲食代は各自ご負担ください）。詳細は募集要項をご確認ください。

Q 2. 服装や持ち物に指定はありますか。

A. 体調管理しやすく、歩きやすい服装でお願いします。

Q 3. 制作にあたり個人の PC やスマートフォンを使用してもいいですか。

A. はい、使用可能です。プログラム中の自身の貴重品の管理をお願いします（事務局で紛失による責任は負いかねます）。

また、撮影にあたっては事務局の指示に従ってください。詳細は参加規約をご確認ください。

■プログラム①：高校生による広報コンテンツ制作プログラム

Q 1. 参加申込するのに特別な知識や経験は必要ですか。

A. 特別な知識や経験は必要ありません。

動画、ポスター、冊子等の制作に興味がある方であれば、初めてでも参加できます。

Q 2. どのようなコンテンツを作りますか。

A. 映像、ポスター、冊子などを想定しています。

具体的な制作内容は、参加者のアイデアや活動内容を踏まえて進めます。

Q 3. どんな活動をしますか。

A. オリエンテーション、現地での見学・取材、意見交換、広報コンテンツの制作、成果発表などを予定しています。高校生の視点で、地域や企業などの魅力を発信していきます。

Q 4. 自分たちだけで制作するのは不安です。

A. このプログラムでは、制作にあたってプロの方（アドバイザー）が、みなさんの制作をサポートします。「こんなコンテンツを作りたい」や「どうしたら納得できるコンテンツにできるか」などを相談しながら制作を進めていきます。

■プログラム②：高校生による課題解決力育成プログラム

Q 1. 参加申込するのに特別な知識や経験は必要ですか。

A. 特別な知識や経験は必要ありません。

Q 2. どんな活動をしますか。

A. オリエンテーション、現地での見学・取材、意見交換、課題解決の検討、成果発表などを予定しています。検討したい課題について浜通りでの事例を通じて考え、発表します。

Q 3. どのような課題発表になりますか。

A. 検討した課題に関する発表資料などの作成を想定しています。

具体的な検討内容は、参加者の希望や活動内容を踏まえて進めます。

Q 4. 自分たちだけで検討するのは不安。

A. このプログラムでは、地域課題や関心のある課題の解決案などを検討するにあたって、浜通りの起業家等の方（伴走パートナー）が、みなさんの活動をサポートします。「自分たちが取り組む課題で似た内容が世の中で解決されていないか」や「課題をどう解決したらいいかわからない」、「イノベ地域のどこかで似た課題に取り組んでいる人がいないか」などを相談しながら検討していきましょう。

Q 5. 自身が行った発表内容等はどうなりますか。

A. ご自身が発表した内容は、基本的に参加者のみなさんのアイデアですので、自由に発表できます。

ただし、機構の Web サイトや SNS 等で発信・紹介することがあります。詳しくは参加規約をご覧ください。

■【両プログラム共通】保護者のみなさま

Q 1. 活動の様子を動画等で見ることはできますか。

A. プログラムの様子は動画や写真で記録し、福島イノベーション・コースト構想推進機構の Web サイトや SNS 等で公開する予定です。

Q 2. 公開される動画等について教えてください。

A. 動画や写真には参加者が映り込む場合があります。機構では、積極的に活動する高校生のみなさんの姿や成果を発信したいと考えているため、申込にあたっては、あらかじめ同意いただく必要があります。詳細は参加規約をご確認ください。

Q 3. 活動中の安全面はどうなっていますか。

A. 現地での活動にあたっては、参加者の安全を最優先に運営します。旅行保険は事務局が負担するとともに、参加者には事前に行程表や注意事項を共有し、安全管理に努めます。

Q 4. このプログラムは早朝から深夜までかかりますか。

A. 各日程については無理のない計画で実施する予定です。

なお、交通状況、天候等により、集合・解散時間が前後する場合がありますので、ご了承ください。

Q 5. 自宅等で自主的に活動する必要はありますか。

A. 基本的には、プログラム時間内で取り組める内容を予定しています。

なお、お子さまが「もう少し考えてみたい」「さらに取り組みたい」と感じた場合には、ご家庭で自主的に活動いただくことも可能です。

ただし、主催者側から課題等をお願いしたり管理したりするものではありません。